超域文化論 II

科目ナンバリング　HIS-202
選択　　2単位

小林　章夫

1. 授業の概要（ねらい）
西欧におけるコーヒーの移入と普及の様相を跡付ける。

2. 授業の到達目標
コーヒー文化とカフェ文化の意義について理解する。

3. 成績評価の方法および基準
毎回の講義へのリアクションと学期末の課題を総合的に評価。

4. 教科書・参考文献
教科書
小林章夫　『コーヒー・ハウス』　講談社学術文庫
参考文献
授業中に紹介する予定

5. 準備学修の内容
ヨーロッパにおける飲物文化を扱った概説書を通読しておく。

6. その他履修上の注意事項
広範囲にわたる内容を解説するので、きちんと出席してレポートを提出

7. 授業内容
【第1回】　イントロダクション、講義日程
【第2回】　コーヒーの誕生
【第3回】　中近東におけるコーヒー文化
【第4回】　イギリスへのコーヒーの移入
【第5回】　コーヒー・ハウスの姿
【第6回】　コーヒー・ハウスの果たした役割
【第7回】　コーヒー・ハウスの消滅
【第8回】　クラブ文化について
【第9回】　フランスにおけるカフェ文化
【第10回】　イタリアにおけるカフェ文化
【第11回】　ドイツ、オーストリアのカフェ文化
【第12回】　新大陸アメリカへの影響
【第13回】　現代のコーヒー、カフェ
【第14回】　まとめとテスト
【第15回】　総括